

会派視察報告書

大崎市議会 政務活動概要報告書
平成 30 年 12 月 12 日 提出

1.視察概要

会派名	公明党
視察者名	山田 和明 横山 悦子
日時	平成30年11月5日午後1時30分から3時まで
視察先	鯖江市役所
出席者	鯖江市議会事務局長 西村郁夫・事務局次長補佐 上野紀子 鯖江市政策経営部めがねのまちさばえ戦略室参事 高橋則章・室長 斎藤邦彦 室長補佐 渡辺敏広

2.視察内容

視察項目	<p>1 特に編集において留意すること</p> <p>2 ネットの利用状況</p> <p>3 受賞による職員意識の変化は(作成意欲)</p>
視察内容	<p>1 ホームページを活用した広報事業について</p> <p>(7) 特に編集において留意すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報を出していくには、市民目線を大切にしている。 <p>(8) ネットの利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのアクセス数は、28年度は約66万回に対し、29年度は約100万回に伸びた。30年10月現在で約72万回になっている。 <p>(9) 受賞による職員意識の変化は(作成意欲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鯖江市は平成29年3月、スマートフォンやタブレットの利用者が増えたことを受け、ホームページを刷新したことが高く評価され、2018年「全国広報コンクール」で、ウェブサイト部門の特選に当たる総務大臣賞と渋面目線を生かした優れた作品に贈られる読売新聞社賞をダブル受賞した。 ・職員の意識としては、一人一人が広報マンになって活動している。また、デザインにも配慮している。また、市長が率先してパソコンを活用しており、高齢者大学には600人が入学し、パソコンクラブでは市長自ら講師になった。 <p>質疑</p> <p>問 29年度からのリニューアルは多言語可能なので、外国人のアクセス数は。</p> <p>答 詳しい分析には費用も掛かるので現在はわからない。</p> <p>問 大崎市より見やすいと思う。アクセス数100万件を超えたようだが、市民の声は。</p> <p>答 仮面女子のつぶやきなど、見やすいと評価されている。</p> <p>問 今回のリニューアルには、職員何人で取り組まれたのか。</p> <p>答 二人で行なった。</p> <p>問 職員の評価は</p> <p>答 作りやすいホームページにしたので、良かった。パソコン用と携帯用への自動的に対応されているのが良い。</p> <p>感想</p> <p>ホームページのリニューアルには、国の地方創生加速化交付金 2,000 万円を活用されている。「めがねのまちさばえ」を提示しながらも、もっと鯖江を表現しようという姿勢が強く感じられる。アイコンや色を要所に用い、大きめの画像をボタンとして採用することで、パソコン、タブレット、スマートフォン等機器を問わない操作性の高さに繋げている。携わった職員の熱意に感心した。本市においても、市民サイドに立ったホームページの改善につなげていきたい</p>
他会派との合同実施	<p>・無 ・○有 (会派名: 新生会)</p>

会派視察報告書

大崎市議会 政務活動概要報告書
平成 30 年 12 月 12 日 提出

1. 視察概要

会派名	公明党
視察者名	山田 和明 横山 悦子
日時	平成30年11月6日午前9時30分から 11 時 30 分まで
視察先	高島市役所
出席者	高島市子ども未来部 鎌田 香織 たかしま結びと育ちの応援団 他別紙

2. 視察内容

視察項目	1 「子育て支援ブック」について 2 「たかしま結びと育ちの応援団の活動内容・実績」について
視察内容	<p>1 ホームページを活用した広報事業について</p> <p>(10) 特に編集において留意すること</p> <ul style="list-style-type: none">・情報を出していくには、市民目線を大切にしている。 <p>(11) ネットの利用状況</p> <ul style="list-style-type: none">・ホームページのアクセス数は、28年度は約66万回に対し、29年度は約100万回に伸びた。30年10月現在で約72万回になっている。 <p>(12) 受賞による職員意識の変化は(作成意欲)</p> <ul style="list-style-type: none">・鯖江市は平成29年3月、スマートフォンやタブレットの利用者が増えたことを受け、ホームページを刷新したことが高く評価され、2018年「全国広報コンクール」で、ウェブサイト部門の特選に当たる総務大臣賞と洗面目線を生かした優れた作品に贈られる読売新聞社賞をダブル受賞した。・職員の意識としては、一人一人が広報マンになって活動している。また、デザインにも配慮している。また、市長が率先してパソコンを活用しており、高齢者大学には600人が入学し、パソコンクラブでは市長自ら講師になった。 <p>質疑</p> <p>問 29年度からのリニューアルは多言語可能なので、外国人のアクセス数は。</p> <p>答 詳しい分析には費用も掛かるので現在はわからない。</p> <p>問 大崎市より見やすいと思う。アクセス数100万件を超えたようだが、市民の声は。</p> <p>答 仮面女子のつぶやきなど、見やすいと評価されている。</p> <p>問 今回のリニューアルには、職員何人で取り組まれたのか。</p> <p>答 二人で行なった。</p> <p>問 職員の評価は</p> <p>答 作りやすいホームページにしたので、良かった。パソコン用と携帯用への自動的に対応されているのが良い。</p> <p>感想</p> <p>ホームページのリニューアルには、国の地方創生加速化交付金 2,000 万円を活用されている。「めがねのまちさばえ」を提示しながらも、もっと鯖江を表現しようという姿勢が強く感じられる。アイコンや色を要所に用い、大きめの画像をボタンとして採用することで、パソコン、タブレット、スマートフォン等機器を問わない操作性の高さに繋げている。携わった職員の熱意に感心した。本市においても、市民サイドに立ったホームページの改善につなげていきたい</p>
他会派との合同実施	・無 ・○有 (会派名: 新生会)

会派視察報告書

大崎市議会 政務活動概要報告書
平成 30 年 12 月 12 日 提出

1. 視察概要

会派名	公明党
視察者名	山田 和明 横山 悦子
視察日	平成 30 年 11 月 6 日 14:00~16:00
視察先	栗東市
出席者	栗東市議会 議長 上田 忠博氏 建設部 部長 中濱 佳久 他別紙

2. 視察内容

視察項目	公共用地取得に伴う代替地登録制度について
視察内容	<p>栗東市は滋賀県の南部に位置し、昭和 29 年 4ヶ村が合併し栗東町となり、平成 13 年 10 月単独市政に移行している</p> <p>栗東市では公共事業の施工に伴う事業用地の取得に際し、公共事業用地の所有者から代替地の希望があった場合に速やかに希望にこたえ、公共事業用地の円滑化を図るため、代替地登録制度を設け平成 27 年 3 月 1 日より実施している。平成 27 年 8 月から平成 29 年 4 月まで 21 件の登録、3 件の利用がなされてことである。</p> <p>その要綱、細則は別紙のとおり</p> <p>質疑 応答</p> <p>問、代替地の状況について</p> <p>答、市街化地区の中で農地を主に想定しているが、時々宅地もある</p> <p>問、評価にもとづく交換なのか</p> <p>答、国、県、市の場合はやや高めの評価となっているが、価格の提示が参考値となる。</p> <p>価格の乖離に課題がある場合は、価格さよっての断念もある。</p> <p>問、様々な調整を担う担当は</p> <p>答、建設部国県事業対策課が担っている</p> <p>問、農地は価格がどのくらいか</p> <p>答、市街化区域の農地は 10 アール当たり 3,000 万円から 4,000 万円くらいである</p>
他会派との 合同実施	施・無 ・○有（会派名： 新生会 ）

会派視察報告書

大崎市議会 政務活動概要報告書
平成 30 年 12 月 12 日 提出

1. 視察概要

会派名	公明党
視察者名	山田 和明 横山 悦子
視察日	平成 30 年 11 月 7 日
視察先	高槻市
出席者	都市創造部 都市づくり推進課 北野 豊 竹中 弘一 他別紙

2. 視察内容

視察項目	生産緑地買い取り制度
視察内容	<p>立地的成果計画 生産緑地買い取り制度 都市づくり推進課 「立地的成果計画」資料により要点説明 買い物難民の発生と対応 バス停が必ずある。市営バスを運営 24 路線 70 才以上申請者無料としている（日常生活に不安感が少ない） 交通手段の確保が最優先（市営バス事業は黒字） 質疑応答 Q,適正化計画の見直しは A,一部インターチェンジの開通により一部見直しを行った これまで意見は寄せられなかった Q,パブリックコメントでの議論は A,住宅エリアを外す地域があって、個別に説明をした 住宅誘導地域に今後の誘導を図る 生産緑地買い取り制度 Q、買取が 1 件なのは A,計画と買取が一致しない。 Q,制度の活用、市民の理解度は A,公共用地としては面積が小さく、利用価値が低い Q,大都市の緑地を守る意識の向上策は A,税対策が大きい。環境重視の方の解除申し出が強い</p>
他会派との 合同実施	・無 ・○有（会派名： 新生会 ）